

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030401180	予算コード	01081780	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	障害児通所支援事業			正規職員数 0.5	国庫支出金 137,998	有効性	B	障がい児支援の強化を図るため、平成24年度に法改正された事業であり、民間事業所とも連携・調整を図りながら、今後も事業拡大を図っていく必要がある。		
担当課	子育て支援課			嘱託職員数 0	府支出金 70,079					
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数 0	市債 0	効率性	C			
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 0					
	児童福祉法、泉佐野市立障害児通園施設条例、同施行規則			人件費総額 4,113	一般財源 73,591	妥当性	A			
					減価償却費 0					
					事業費 277,555	受益者負担	A			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	281,668	緊急性	B	事務事業実施内容		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	2,799			放課後デイサービス事業所数 9 件		
対象				活動指標	H29実績	公的関与	B			
特定の市民		対象数	165	放課後等デイサービス事業所数	17.0					
通所受給者証を所持している18歳未満の児童				障害児相談支援事業者数	16.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容				児童発達支援センター数	0.0					
児童発達支援、放課後等デイサービス等、障害児通所支援サービスの利用を希望する児童（保護者）に対し、通所受給者証を発行するとともに、障害児通所支援事業所に対し、障害児通所支援給付費の支払いを行う。						他の事務事業との関連	B			
				成果指標		H29実績	透明性			D
				受給者証（児童発達支援）発行件数		65.0				
				受給者証（放課後等デイサービス）発行件数		165.0	財政健全化計画			該当なし
							財政健全化の取組			該当なし
事業の目的				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
障害児が身近な地域で支援が受けられるようにするため。				障害児通所支援サービス受給者1人あたりの事業費	1,224,643.0					